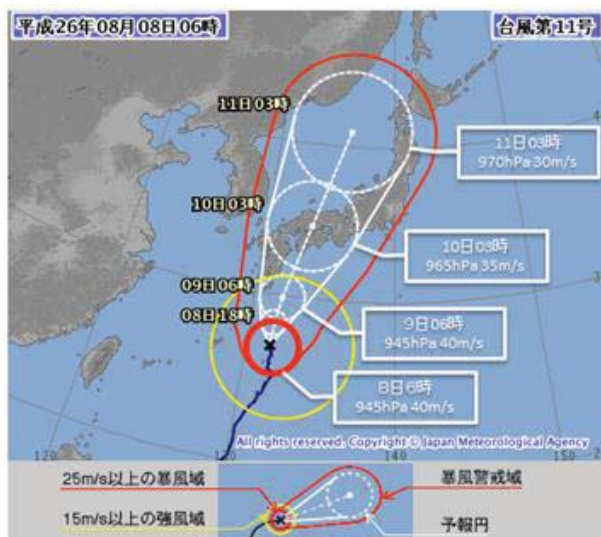


平成27年5月20日
四国南海トラフ地震対策戦略会議
活動状況報告

台風等の防災対応に関する気象台の 活動状況について



台風第11号 進路予想図
(平成26年8月8日06時時点)



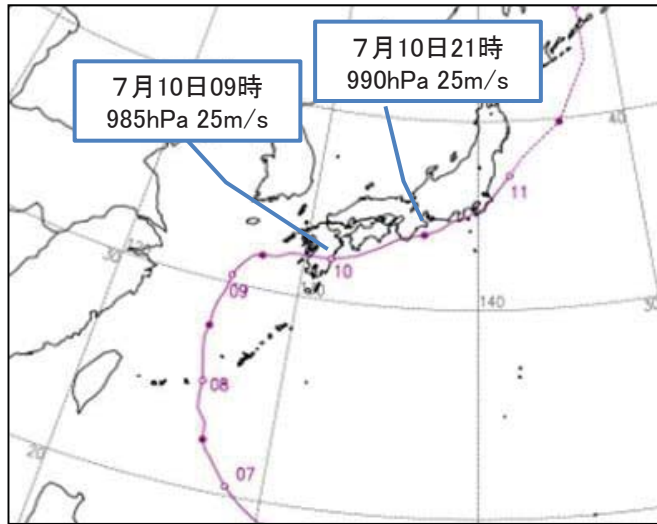
台風第19号 進路予想図
(平成26年10月12日12時時点)

高松地方気象台
広域防災管理官
北村 光良

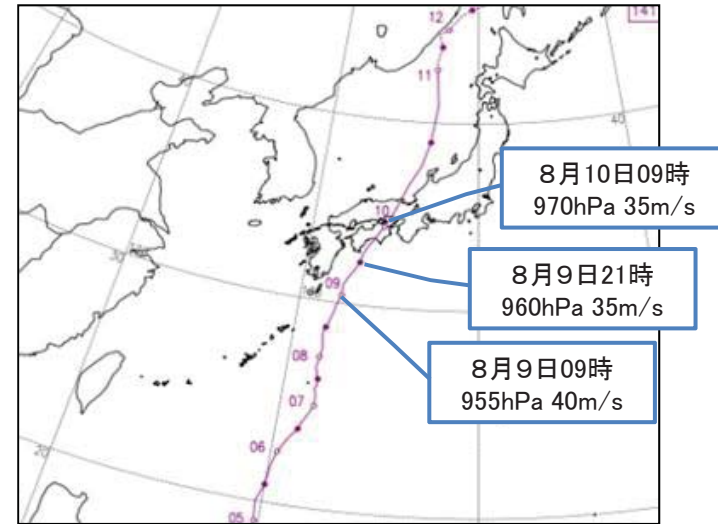
目次

- 1 台風に関する事前説明会
- 2 災害対策本部会議での気象状況等の説明
- 3 県及び市町村等へのホットラインによる
解説・助言
- 4 災害時気象支援資料
- 5 突風現地調査

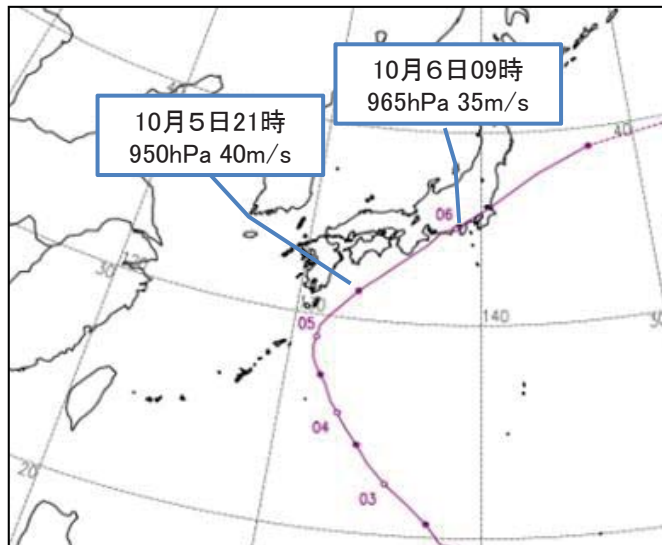
平成26年 四国地方に接近した台風



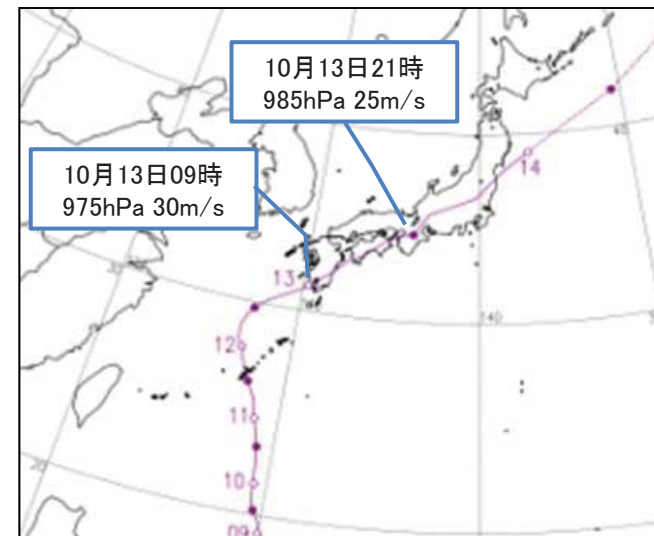
台風第8号の経路図
(四国地方への最接近:7月10日)



台風第11号の経路図
(8月10日06時過ぎ 高知県安芸市付近に上陸)



台風第18号の経路図
(四国地方への最接近:10月5日~6日)



台風第19号の経路図
(四国地方への最接近:10月13日)

1 台風に関する事前説明会

- ・各地方気象台(高松・徳島・松山・高知)で、台風による災害の防止、軽減を目的として、事前に台風説明会を開催している。
- ・開催場所は気象台、県庁、海上保安部等で、参加機関は防災関係機関、報道機関等である。
- ・台風説明会では、当該県のエリアを対象として、台風の特徴・予想進路、暴風域や最接近のタイミング、予想される雨量、風速、潮位、警戒を要する期間、防災上の留意事項等を説明している。

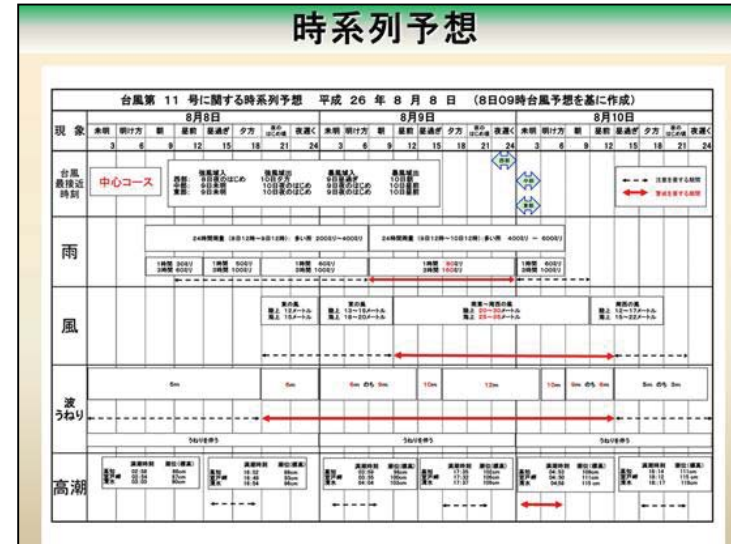
【平成26年度 台風説明会の実施状況】

- ・台風第8号 : 高松、徳島、松山、高知地方気象台
- ・台風第11号 : 高松、徳島、松山、高知地方気象台
- ・台風第18号 : 高松、徳島、松山、高知地方気象台
- ・台風第19号 : 高松、徳島、松山、高知地方気象台

1 台風に関する事前説明会

2014年台風第11号 特徴

- ★強い台風第11号は、強い勢力を保ったまま九州の南海上を北上している。
- ・四国地方の近くを通過、または上陸するおそれがある。
- ★高知県には、9日夜遅くから10日未明に最も接近する見込み。
- ★強風域には8日夜のはじめ頃から入り、9日昼過ぎには暴風域に入り、10日昼前には暴風域を抜ける見込み。

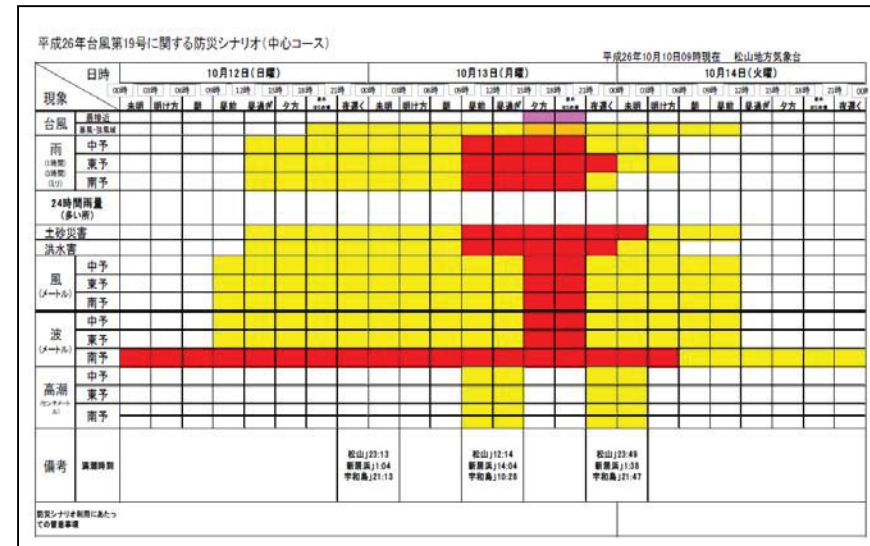


高知地方気象台が平成26年台風第11号の際に開催した台風説明会資料の一部を抜粋

台風第19号の特徴と愛媛県への影響

- ・第18号と同様のコースをたどり、より四国に近い所を通過する可能性が高い。
- ・10日9時現在、920hPa・中心付近の最大風速50m/sと大型で非常に強い勢力に発達し、10km/hで北上。海水温が27度以上と比較的高い海域を進むため、強い勢力を維持した状態で接近するおそれ。
- ・【風】 台風の中心が予報円の中心を通る場合は、足摺・室戸の両岬付近を通過するため、接近時には急速に東よりの風(南東～北東)が強まる。
最接近時には、暴風域に入る可能性あり。
- ・【雨】 高知・徳島の南東斜面が主体の大雨の可能性が大。
愛媛県においては、高知県境部(四国山地沿い)および東予東部の雨が主体となる。
台風最接近時(13日)には雨脚が更に強まる。

四国へ接近するタイミングやコースには誤差があります。最新の進路予報や、警報注意報、情報等を参考にしてください。



松山地方気象台が平成26年台風第19号の際に開催した台風説明会資料の一部を抜粋

2 災害対策本部会議での気象状況等の説明

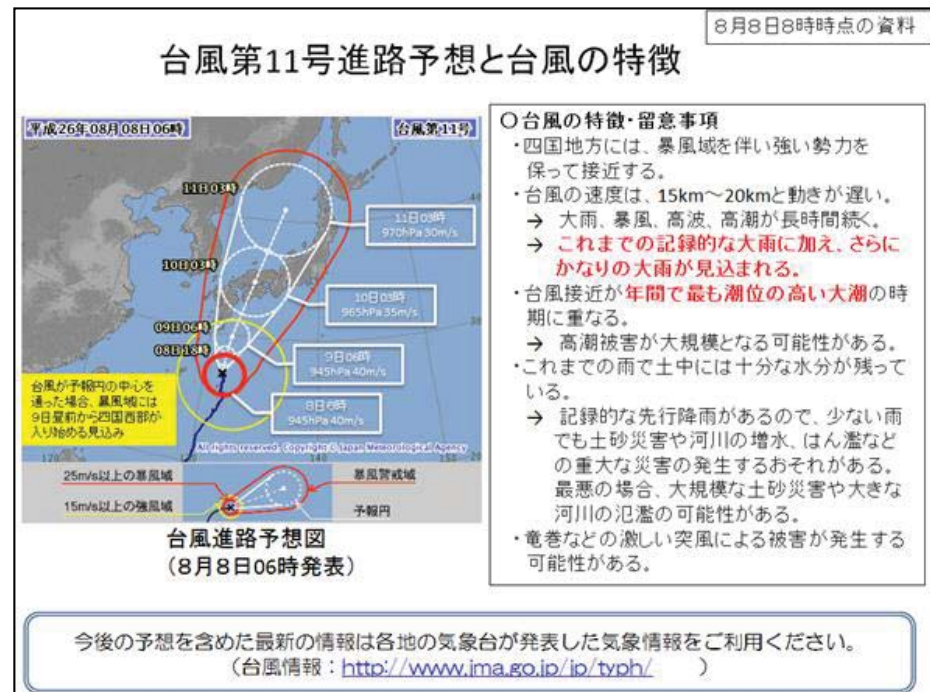
各地方気象台(高松・徳島・松山・高知)では、県等の災害対策本部会議へ職員を派遣し、気象状況や防災事項の説明を行っている。

【平成26年度の実施状況】

徳島地方気象台では、県災害対策本部会議へ台風第11号は3回、台風第19号は1回出席し、防災管理官(管理職)から台風の今後の見通し等を説明した。

高知地方気象台では、県災害対策本部会議へ台風第11号は2回、台風第19号は1回出席し、台長から台風の見通し等を説明した。

高松地方気象台では、四国地方整備局の災害対策本部会議へ台風第11号、台風第19号の際に職員を派遣し、気象状況等の説明を行った。



高松地方気象台が平成26年台風第11号の際に四国地方整備局災害対策本部会議で使用した説明資料の一部を抜粋

3 県及び市町村等へのホットラインによる解説・助言

顕著現象時には、気象台が電話で個別に大雨等の見通しについて県及び市町村等への解説・助言を実施している。また、気象状況に関する県及び市町村等からの問合せにも対応している。

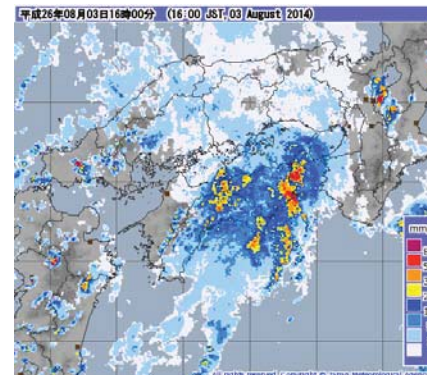
【平成26年 台風第12号、第11号対応状況】

・気象台からのホットラインによる解説・助言

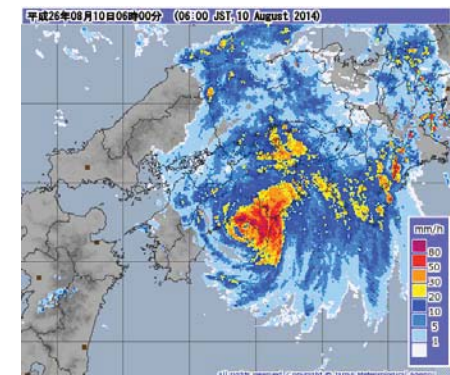
高松地方気象台	香川県、14/17市町
徳島地方気象台	徳島県、24/24市町村
松山地方気象台	愛媛県、6/20市町
高知地方気象台	高知県、24/34市町村

・ホットラインによる問合せ対応

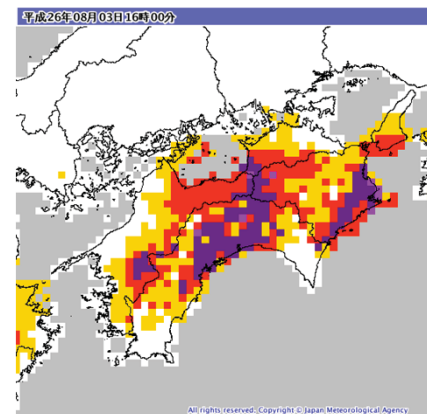
高松地方気象台	香川県、16/17市町
徳島地方気象台	徳島県、14/24市町村
松山地方気象台	愛媛県、10/20市町
高知地方気象台	高知県、21/34市町村



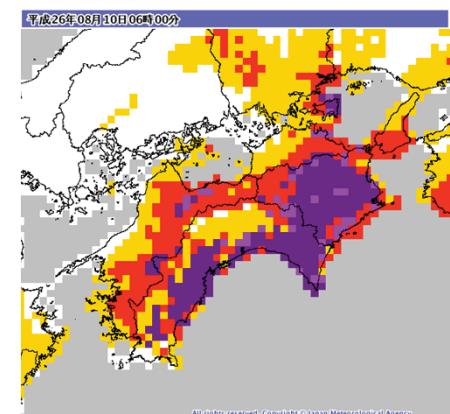
気象レーダー画像
平成26年8月3日16時00分



気象レーダー画像
平成26年8月10日06時00分



土砂災害警戒判定メッシュ情報
平成26年8月3日16時00分



土砂災害警戒判定メッシュ情報
平成26年8月10日06時00分

4 災害時気象支援資料

災害時気象支援資料は、異常気象、地震等の自然災害、事故災害等に、県、市町村等の災害復旧活動を支援するために提供している。

- ・支援内容

被災地を対象とする詳細な防災気象情報(復旧活動支援、二次災害防止、被災地、避難地生活支援)

【平成26年度の実施状況】

- ・高知地方気象台

平成26年台風第12号・第11号による大雨災害の復旧工事を支援するため、平成26年8月15日から高知県危機管理・防災課(県より関係機関、市町村に提供)に対して災害時気象支援資料を1日2回のFAXによる提供を開始した(1時間25ミリ以上の予想がある場合のみ送付)。復旧工事の進捗等に伴い、高知県との調整の結果、11月6日をもって支援資料の提供を終了した。

- ・高松地方気象台

復旧工事は四国地方整備局も関係することから、平成26年8月15日から高知地方気象台作成の災害時気象支援資料を四国地方整備局及び四国山地砂防事務所により提供した。

5 突風現地調査

突風災害が発生した場合、速やかに現地へ気象台職員を派遣して調査を実施している。

・現地調査の目的

発生した気象現象を科学的根拠に基づき明らかにする。
突風予測や災害対策の基礎資料の充実を図る。

・現地調査の結果は、調査を実施した気象台及び気象庁のHPに掲載するなどして公表する。

【平成26年度の突風現地調査(2件)】

・7月10日06時20分頃、高知県南国市、香南市から香美市において突風被害が発生したことを受け、高知地方気象台(応援:高松地方気象台および徳島地方気象台)は11日、職員を気象庁機動調査班(JMA-MOT)として現地に派遣し、調査を実施した。その結果、南国市で突風をもたらした現象は竜巻、藤田スケールはF1と推定し、香南市から香美市にかけて突風をもたらした現象は竜巻、藤田スケールはF1と推定した。

・8月8日10時30分頃、高知県室戸市室戸岬三津地区において突風被害が発生したことを受け、高知地方気象台は11日、JMA-MOTによる現地調査を実施した。その結果、現象は竜巻、藤田スケールはF0と推定した。



5 南国市における被害状況写真(被害場所は、図3の被害分布図における番号に対応している。)



「平成26年7月10日に高知県南国市、香南市及び香美市で発生した突風について 現地調査報告書」(高知地方気象台作成)の一部を抜粋